

帯広市立愛国小学校 学校だより



あいこく

令和7年9月16日(火)発行 No.10 文責 校長 合田 真晃

学校教育目標

豊かな心で協力しあえる子ども
自ら学び創造し深く考える子ども
何ごとにも進んでやりぬく強い子ども

「あぐり愛国」の集大成！



「あぐり愛国」として名称を変えて取り組んできた、愛国小学校の大切な特色の一つである「食農教育」の今年度の取り組みが、いよいよ大詰めを迎えます。これまでの取り組みを軸としながらも、すでにお伝えしているように、今年は班ごとに以下のような課題をもちながら学びを進めてきました。

- A班：ピーマン ・ 3品種の違い ・ マルチのありなしでの成長の比較
- B班：ジャガイモ ・ 男爵とメークインの違い ・ 水のみと牛乳を混ぜて与えたものの成長の比較
- C班：えだまめ ・ 2品種の違い ・ 肥料のありなしでの成長の比較
- D班：スイカ ・ 2品種の違い ・ 水やりのありなしでの成長の比較

さて、その結果は…!? ここでは「新たな気づきが生まれている」と言うだけに止めておきますので、ぜひ明日のあぐり発表会を楽しみにしていただければと思います。明日は11時20分から会食が始まりますので、お時間に余裕をもって学校までお越しください。



思いの込もった作品がいっぱいでした！

2学期が始まって2日後の8月29日(金)には、34日間の夏休み中にそれぞれの子もたちが知恵を絞り、自分なりに一生懸命に向き合って完成させた夏休みの作品発表会が行われました。作品を見るだけでも大変見応えがありましたが、それぞれの作品に対する思いや苦労、見所などの説明を聞いているとまた一段と作品の素晴らしさが増すようで、子どもたちも互いにたくさんの刺激を受けていました。お忙しい中都合をつけて発表会に参加して下さった保護者の皆様、大変ありがとうございました。

今年度も、冬休みは期間が短いため作品に取り組むかどうかはそれぞれの判断となり、作品発表会も行われませんが、また来年の夏休みが今から楽しみでなりません。





Tリーグの選手が愛国に！



サッカーのプロリーグは「Jリーグ」、バスケットボールは「Bリーグ」、そして卓球のプロリーグが「Tリーグ」です。今回は、現役のTリーグ選手であり、男子ダブルスではあの水谷隼選手とペアを組んで全日本を制したこともある吉田雅己選手と、つい先日引退されてしまいましたが、現役時代には全日本のシングルスで、優勝候補の伊藤美誠選手を破ったこともある安藤みなみ選手という、卓球界ではバリバリの経歴を持つお二人を招いての特別授業が行われました。

愛国小の体育館はステージ上に卓球台が常設されているので、休み時間はいつでも卓球に親しむことができるため、子ども達も遊びを通して日常的に卓球に親しんでいます。そのため、当日はマイラケットを持参する子もいるなど、授業が始まる前から期待が大きくなりました。

授業のはじめには、両選手のアップも兼ねた模範実技からスタートしたのですが、スピード感あふれるラリーに子ども達の目は釘付けでした。その後は、全員がラケットを持って二人の球を打ち返したり、スマッシュやドライブを受けてみたりする“体験型”の授業が展開されました。卓球経験者と少しでも一緒に卓球をしたことがある方はご存知と思いますが、飛んでくる玉にはいろいろな回転がかけられており、普通に打っただけでは想像もしない方向に玉が飛んでいってしまうものなのですが、速い球にしっかりと反応し、回転にも上手く対応できる子がたくさんいて、お二人の選手もびっくりしていました。中には、きれいなリターンエースを決める子もいて、愛国小の子ども達は今まで行った学校の中で一番上手いかもかもしれないとお褒めの言葉をいただきました。

今週末には、よつ葉アリーナでTリーグの試合が開催され、愛国小学校の子どもたちは希望があれば無料で招待（申込は本日16日までです。希望の方はお忘れなく）していただけることにもなっています。今回の体験授業を通して、また一段と子どもたちの興味の世界が広がりました。



修学旅行に行ってきました

9月10・11日に、札幌方面へ大正小学校と合同で修学旅行に行ってきました。天候にも恵まれ、大正小学校の子どもたちと交流を深めたり、愛国小の6年生同士の絆をさらに深めたりと、大満足の修学旅行となりました。

1日目は防災センターの見学と札幌市内の自主研修でした。防災センターでは、地震や消火、煙からの避難などの体験を通じ、楽しみながらもしっかりと学びも深めました。その後は、いよいよ子どもたちだけの自主研修に出発です。大きな期待とちょっぴりの不安を抱えながら、最高の笑顔で出発していった子どもたち。自分たちで計画し、自分たちだけで回った自主研修は、大きな自信とかけがいのない思い出をつくってくれました。2日目は青少年科学館とエスコンフィールドの見学です。エスコンでは、双子のファイターズガールのお姉さんに案内され、スタジアムの裏側や選手の使うベンチ、そしてグラウンドの中まで入ることができ、貴重な経験をさせていただきました。最後の見学地である青少年科学館でも、最後まで子どもたちの笑顔は絶えることがありませんでした。

旅行中は体調を崩す子も出ず、全員が最後まで楽しい時間を過ごすことができました。一段と深めた絆をもとに、これからも愛国小学校をしっかりと引っ張っていってくれること間違いなしです。

